

議事 1

第3回検討委員会の振り返り

実施概要

■実施日・実施場所

- ・日時：令和4年3月2日（水）14：00～15：30
- ・場所：久慈市役所 3階 大会議室 及び ZOOM WEB会議

■議事内容

議事1 第2回検討委員会の振り返り

議事2 今年度の進捗状況

- ・ 鳥類調査
- ・ 魚類調査
- ・ 海底地形・地質調査
- ・ 海象調査
- ・ コミュニケーション ～ 漁業者・市民 ～
- ・ ポテンシャルとCO2削減効果の試算
- ・ 情報収集

議事3 今後の予定

議事4 その他

ご意見と対応方針（1/2）

項目	ご意見	対応方針
本事業の方針について	<ul style="list-style-type: none">令和5年度までの事業でどのような成果を想定するのか、全体像を示した方がよい。基礎データの整備は、アセスに活用できる。	<ul style="list-style-type: none">残りの2年間の方向性を整理し、本事業のゴールをする。
	<ul style="list-style-type: none">地産地消やCO2削減効果などの地域での利点を検討することは非常に重要である。洋上風力事業の方向性に組み込めるよう、検討を進めてほしい。	<ul style="list-style-type: none">本業事業では、地産地消の内容を具体的に決めることはしないが、資料収集・整理を行って方向性を明確化し、来年以降の成果に結び付けたい。

ご意見と対応方針（2/2）

項目	ご意見	対応方針
調査について	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化による水温上昇が継続されることが考えられるため、漁獲の変動に対する適応策が求められる。水産庁などの先行研究で、漁獲と海面水温との関係について様々な研究成果があるので、漁獲と海面水温の因果関係の解明と適応策を調べた方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 適応策についての議論は必要になると思われる。ひきつづき資料の収集を行う。
	<ul style="list-style-type: none"> 漁船によっては風向・風速計を持っているので、沖合の情報を漁船から得られないか。また、湾口防波堤にも設置されているのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の漁船に風況ロガーが搭載されているのかなど、地元の情報を確認する。
	<ul style="list-style-type: none"> 漁業者に対しては、風車の建設が魚群に悪影響を及ぼさないことなど理解を得るよう取り組むこと、魚礁設置事業など行政が公共事業として行うこと、発電事業者が漁業者に対して何らかのサービスを行うことの3つの対応が考えられる。どの主体が何をするか整理して検討する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 地産地消の方向性と併せて整理するが、行政は事業主体になるものではなく、事業導入による副次的な効果を考える。